



## 町の元気づくりに一役 (株)アキヤマ太鼓30張りを寄贈



かつぎ桶太鼓を手にする秋山照明社長（中央左）と鈴木町長

一戸町高善寺の遊技業(株)アキヤマ（秋山照明社長）は、かつぎ桶太鼓30張りを町へ寄贈。6月27日、秋山社長が町長室を訪れ贈呈式が行われました。

鈴木町長は「太鼓は古くから心と体に特別な感動を与えています。いろいろな機会に活用し、町の元気づくりのために使わせていただきます」と感謝を述べました。続いて、秋山社長は「町の活性化のために役立てていただきたい」とあいさつしました。

町では今後、町内の催し物などでの活用を予定しており、寄贈された太鼓により、町の活気をさらに盛り上げていきます。

鈴木町長から委嘱状を受け取る協力隊員



この検討結果を受けて、町では今年度地域おこし協力隊員を募集しました。7月から、皆さんと一緒に課題に取り組む2人の隊員をご紹介します。

その中核として平成28年度に立ち上げた「町ぐるみの観光推進体制の確立」「地元高校の魅力向上」「新たな特産品の開発・販売」に取り組み必要性が浮き彫りになりました。

町では、観光産業を活性化させ、人口減少への歯止めや若者の移住定住を促進させるため「くずまき型DMO」の構築を進めています。

※DMOとは…地域全体の観光マネジメントを一本化する着地型観光を推進するための基本となる組織

# くずまきの元気を応援します！ 地域おこし協力隊

7月3日、当町初となる地域おこし協力隊の委嘱状の交付式が町長室で行われました。協力隊員は、魅力ある町づくりを実現するため、町の非常勤特別職として最長3年間の任期で活動する予定です。

## 葛巻神楽の躍動感を表現

### 神楽甲子園のポスター画に 石角珠乃理さん（葛高2年）の作品



第7回高校生の神楽甲子園は7月29日、30日の2日間、広島県安芸高田市の神楽ドームで行われ、葛巻高校の郷土芸能部（日廻灯部長、部員11人）が出演し、大とりを飾りました。



ポスターの絵を描いた石角珠乃理さん（葛高2年）

今回のポスターのデザイン画には、葛巻高校2年の石角珠乃理さんの作品が採用されており、葛巻神楽の躍動感を見事に表現。今にも飛び出しそうな迫力のあるイラストで見る人を惹き付けています。

日ごろから絵を描くこと

「ポスターのデザイン画に選ばれてとても嬉しいです。神楽を踊っているときの躍動感や光の差し込み具合、会場全体の熱気をイメージして表現しました。絵を見た方に伝わるように、一枚の絵に込めた思いを話してくれました。」



## 葛巻高校魅力化コーディネーター

### 葛巻高校を応援します！



いしかわ ちか  
石川智香さん  
奥州市水沢区出身・36歳

【応募のきっかけは？】

岩手で教育に関わる仕事が出来たいと思い調べていたところ、葛巻町の募集が目にとまり応募しました。

【葛巻の印象は？】

山が近くて緑が立体的に迫ってくる感じが新鮮ですね。葛巻の自然に癒されています。住民の皆さんが気にかけてくださるので、とてもありがたいです。

【今後の抱負は？】

高校の魅力が町内外の方に知ってもらえるように、インターネットや紙面などを通じてPRしていきます。まずは、町や高校生の皆さんのことをよく知り、気軽に声を掛けてください。

【主な活動内容】

「山村留学」のコーディネート、プロモーション、生活支援。町営塾との連携による進路支援。まちづくりや起業を学ぶワークショップの開催。葛巻高校の卒業生の情報収集や発信など

## くずまき型DMO観光コーディネーター

### 観光産業を全国に発信！



つるきゆうご  
鶴木優悟さん  
静岡県沼津市出身・28歳

【応募のきっかけは？】

観光産業を起業したいと考えており、葛巻町のDMOで地域観光を盛り上げたいと思ったからです。

【葛巻の印象は？】

環境の良い素晴らしい所だなというのが第一印象です。地元静岡の人と人間性が似ているのでとても安心でき、今後の交流を楽しみにしています。

【今後の抱負は？】

決まりきった観光イメージがない分、新しいことへの挑戦が可能。今ある観光資源を最大限に生かしながら、今までになかった観光産業を確立させ「くずまき型」として全国に発信したいと考えています。

【主な活動内容】

観光客受け入れのためのワンストップ窓口の構築、運営。観光商品・特産品の開発、プロモーション活動。町づくり会社の設立に向けた検討、準備。インターネットを活用した情報発信など